

第10回米原市定例教育委員会

日 時：平成27年10月22日
午後3時～午後4時30分

場 所：山東庁舎3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 小路委員 本庄委員
山本教育長

教 育 部 長：田中部長

教 育 総 務 課：仲谷課長、藤岡課長補佐

学 校 教 育 課：岡田課長、中西課長補佐

生 涯 学 習 課：吉田補佐

歴 史 文 化 財 保 護 課：桂田課長

学 校 給 食 課：森田課長

図 書 館：雨森館長

こ ども 未 来 部：岩山部長、安食次長

書 記：西村

1 開 会

2 委員長あいさつ

大変秋らしい天気が続いております。委員の皆様には過日10月15日の守山の研修会に出席いただきお疲れ様でした。学校の様子も気になるところですが、先ほど教育長とお話しをさせていただいて、特に問題はないとのことでした。当たり前のことが当たり前のようになっているという状況は大変喜ばしいことです。教育委員会と学校現場の先生方には大変御苦労いただき、あらためて感謝したいと思います。市教委訪問の文書をいただきまして、いよいよ今年度の市教委訪問がスタートします。特に今年度は学力等について教育センターから報告をいただいておりますが、改めて学校での授業がどうなっているか、どう変わっているか、特に子どもたちの学習への取組状況、また管理職の先生の学校経営のノウハウなど御苦労いただいていることと思います。短時間ですが、焦点を絞って訪問・意見交換をさせていただければ良いかと思っております。担当の先生には大変お世話になりますが、学校にあまり負担にならないように御指導いただきたいと思っております。先だって教育委員会の先生をはじめかつて教育委員会にお勤めであった先生方の懇談会がありました。そういった中で色々話を聞かせてもらうと、2学期の学校訪問等色々な形の訪問が増えてきているようです。市教委訪問が継続されており、それ以外に人事訪問が年に2回あります。それ以外にも色々な種類があるのではないかと思います。学校現場の立場になると訪問の数が多くて、そのための準備が大変だという話を聞いております。訪問のあり方も把握していただきながら、学校のスタンスとしては子どもを前提において、訪問された側の負担にならないようにしないといけないと思っております。学校は困惑するだけでなく、前向きに訪問を受け止めていただきたいと思っております。訪問の機会をしっかりと生かしていただくよう、御指導いただきたいと思っております。

3 会議録承認

9月定例会

4 教育長報告

○10月3日に、幼小中学校、こども園の運動会が終わりました。11月中旬には、おうみ認定こども園乳児棟の運動会があると聞いていますが、それぞれ順調に学校の特色を生かしながら実施できました。また、中学校では10月上旬に文化祭が開催され、委員の皆様にもお世話

になりました。9月29日の都市連協の委員意見交換会や10月15日の研修会、大変御苦労様でした。さらに今年は教育に関する事務の点検評価懇話会を開催しました。次回に取りまとめをして議会への報告となります。

- 市では、10月上旬に全ての部局で、市長、副市長、教育長の3役によりオータムレビューがあり、上半期の取組や次年度に向けた課題等を提示していただきました。またどこかで委員の皆さまの意見も伺いたいと思います。
- 10月15日に子どもの健康増進プログラムとして、米原市とNTTドコモとスポーツクラブを運営されている株式会社ルネッサンスとの3者による基本合意を締結し、記者発表しました。これは、来年1月から3月の3か月間、春照小学校と山東小学校の3、4年生の子どもたちに、NTTドコモが「ドコッチ」という時計型の機器を無料で配布して、子ども達が日々どれくらい運動しているのか、特に歩数をデータで通信して運動量を分析し、課題を見つけ、今後の体力増進につなげていこうという取組です。来年度予算にも関係してきますが、3か月でどれくらい検証できるのか、教育部としては、9か月から10か月のデータを取る中で、体力や授業における集中力、基本的な生活習慣がどう変わっていくのかを検証しながら、平成29年の3月にはスポーツサミットやフォーラム的なもので、結果の検証を広めていきたいと思います。また、大人の健康増進とつなげられないかという点も考えていこうと思っています。
- 先週の土曜日、ルッチで「子ども王国」が開催され、子どもたちの創作活動や職業体験をしていただき、約500人の参加があり盛大でした。小学生が木彫り体験やペーパークラフト、和菓子作りを経験し、大変良かったと思います。
- 教育総務課では、10月上旬に国体に関わる視察として和歌山に行き、特にホッケー会場を中心に見てきました。米原市での開催の参考にしていきたいと思っています。また、教育振興基本計画の策定に向けたプロポーザルの準備をしているところです。
- 学校教育課では、教育フォーラムが伊吹地区で終わり、これからそれぞれの中学校区で開催予定です。また人事訪問を今実施しております。11月13日に伊吹小学校で、近畿の生活科総合学習の研究発表大会を開催しますので、委員の皆さまも本市を代表した授業を見ていただきたいと思っています。授業公開は11月13日午前中です。
- 生涯学習課では、先日の日曜日に第10回芸術展覧会の美術部門の表彰式が行われました。今年、昨年より20点ほど多くの出展があり、良い作品がたくさん集まりました。今後、12月に音楽部門の表彰が行われます。ルッチ大学の卒業生の事例発表会があり、「街角遺産」など面白い発表もありました。今、新たに第8期生が3年間の入学をし、当初20人だったところ22人に増え、まちづくり大学として模様替えしてスタートしました。10月28日に体育協会の今後のあり方として、先進地の掛川市の視察も予定しております。次年度からの指定管理、特に公民館、スポーツ施設の公募の選考会も終わりました。
- 歴史文化財保護課では、10月上旬に上野、大野木の太鼓踊りや米原の曳山祭がありました。24、25日に全国山城サミットを控え、その準備に追われています。24日は、鎌刃、上平寺、また、鎌刃から松尾寺にかけての縦走があり人気があると聞いています。また、流星の打上げが11月23日、グリーンパーク山東で打ち上げたいという方向でまとまり来週記者発表をします。
- 学校給食課では、特に大きな問題もなく順調に安全、安心な配食を行っています。給食運営委員会での試食会も開催し、アレルギー検討委員会も先日行いました。東部給食センターでは、調理室を率先して活用しています。
- 図書館では、本日2回目の図書館協議会を開催し、上半期の図書館の取組状況、貸出冊数の状況を説明したなかで、委員さんから様々な意見をいただきました。今後も県の図書館協議会の研修会や、今年度は河南小学校でも図書館の大改造を行う計画があるので、そのあたりの紹介や11月22日には図書館の学校支援地域本部の成果発表会を、近江図書館 かたりべホールで行いますので、参加いただくとよいかと思います。図書館のボランティアで関わっておられる人の発表もありますので、積極的に学校にも紹介をしていきたいと思っています。

委員 市の職員との協働提案事業があったと思いますが、教育委員会として事業はあるの

でしょうか。

事務局 教育委員会としてはありません。

委員 先日の懇話会でも話がありましたが、生涯学習課の学びサポーター事業の参加者が少なくなったとありましたが、2ページの出前講座と学びサポーター事業、どのような団体が利用しているのか教えてください。

事務局 出前講座については、自治会で行うサロンで多く利用されています。講座としては歴史や福祉関係、健康づくり課のメニュー、社会福祉協議会の認知症の予防でも利用いただいています。学びサポーターについては、先日の子ども王国にも出ていただきましたが、前年度よりは現在のところ少ないです。

委員 そのあたりの分析はされているのですか。

事務局 分析まではできていないのですが、今後もPRをしていきたいと思います。サポーター登録していただいても長い間お願いしていない方もおられるので、もう一度新たにサポーターの募集をしていく中で、新しい講座も考えていきたいと思います。

委員 先日も、子ども会で何講座かお願いしたところ、いろいろなスキルを持った方がおられるので、是非とも広く市民に教授していただきたいと思います。

委員 指定管理の応募はあるのですか。

事務局 今回生涯学習課では、山東公民館、米原公民館、近江公民館、スポーツでは、市民体育館、山東グラウンド、近江グラウンド、スパーク米原、米原野球場、息郷体育館の募集を行い、それぞれ応募がありました。

委員 図書館の蔵書整理はどの程度の人が必要ですか。日数的にも人数的にもかなりかかりそうですが。

事務局 先週の11日から17日まで近江図書館で実施しましたが、図書館の職員のほかボランティアの人に延べ40人ほど来ていただきました。ボランティアを募るに当たって、事前に県立文教短期大学に出向いて募集チラシの配布を依頼しました。25日からの一週間、山東図書館にもボランティアの人に協力いただく予定です。作業としては、バーコードを読み込んで、その本があるかどうかの確認をしますが、確認する図書はそれぞれの館に約13万冊あります。

委員 文教短期大学で、図書館司書がとれるのですね。

事務局 先日、文教短期大学で講習会があり、そこで資格がとれたそうです。

委員 先日、米原市青少年育成大会で中学生の意見発表を聞きました。それぞれの思いを素直に表現していて、素晴らしい内容でした。会場の人にも心に響いたのではないかと思います。その日、子ども王国が開催されていて、様々な職業や体験コーナーがあり、よい企画をされているなどと思いました。

委員 今、委員から話がありました発表は、本当に素晴らしかったです。「本を開こう」という双葉中学校の2年生の女子生徒の発表は、図書館との関わりがあったので、本日の図書館協議会の中でも紹介させていただきました。幼い頃、母親に毎晩読み聞かせをしてもらった、また自宅が図書館に近いという利点、今中学生になっても、本の世界に触れることが楽しみで魅力であるという本好きな生徒の発表でした。もう一つ、県の中学生広場で最優秀賞になった大東中学校の生徒の作品も、戦後70年の平和な日本、沖縄へ修学旅行に行った時の体験の話、もう一人、河南中学校生徒の発表で、車いす生活で定期的に大阪の病院に行き、他の友達と知り合って、勇気や元気をもらえたという話でした。中学生の頑張りがよくわかりました。

委員 総合教育会議が2回ありましたが、今後の見通し、会議の持ち方についてはどうなりますか。

事務局 特には聞いていませんが、大綱の話を具体的に詰めていくということで、前回の会議では12月にできればよいということになっていました。教育委員会で作成する教育振興基本計画との関係もあるので、政策と調整をしてからになります。

委員 プロポーザル審査委員会が11月25日ということですが、振興計画の策定との関わりがあると思いますが、早めにスケジュールや内容を教えていただき、準備をして会議に臨みたいと思います。

事務局 次回までに、教育理念を絞った形で議論できる場が必要ではないかと思っています。

5 議案審議

議案第84号 米原市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

【生涯学習課】

原案承認

議案第85号 米原市立幼稚園および小・中学校の在り方に関する
検討委員会設置要綱の廃止について

【教育総務課】

原案承認

議案第86号 米原市立幼稚園規則の一部を改正する規則について

【保育幼稚園】

事務局 今年度広域利用をされて、米原市のお子さんであざい認定こども園短時部に通
われています。また逆に、東京の人が、おうみ認定こども園短時部を利用され
ています。

委員 これは今までからもあったことですか。

事務局 今までは区域外通園として、例えば転入予定があるといったケースでは受けた
ことはあります。今回から法的に認められることになります。

委員 娘がアメリカに住んでいて、1か月間幼稚園にお世話になったというケースを
聞いたことがあります。

原案承認

議案第87号 後援等名義使用承認（後援）について

○交通安全絵画展

【学校教育課】

原案承認

議案第88号 後援等名義使用承認（後援）について

○國森康弘氏 看取りの写真展・講演会「あたたかないのちのつなぎ」

【生涯学習課】

原案承認

6 報告事項

(1) 「全国学力学習状況調査」学校質問紙調査の結果について

【学校教育課】

事務局 小学校は校内研究が共通認識の中で進められるが、中学校は教科担任制のため校内
研究があるといえども、共通のものになっていません。目当てを書いて子どもが確
認し、振り返りのことも含めて、今回授業訪問の際のポイントにさせていただき
たいと思います。ある学校では、ユニバーサルデザインに基づいた授業改善をテーマに
していましたが、それがどこまで先生に浸透しているかという弱い部分も感じます。

事務局 訪問で感じたことがあるので参考にさせていただきたいのですが、少人数教育という
点で訪問させていただき、子ども達には必ず意見を言えるようにする必要がある、
という意見があり大切なことだと思いました。少人数編成や少人数教育、小規模校
で何ができるのか、というと習熟も繰り返しも大事ですが、人前で考えて話すこと、
話す回数が大切で、話すことが満足感、自尊感情につながっているのではないかと

思います。授業の中でしっかり自分の考えが言える、認めてもらえる、支えてもらえるという経験があれば、自尊感情が高まっていくと思いました。そのためには、指導力を伸ばしていく必要があると感じました。昨日見せていただいた春照小学校では、非常に指導力のある先生でしたので、そういった人の力を継承していく必要があると思いましたが、小学校も中学校も話すということを大切にしていきたいと思いました。

委員 最初の話題に出ていた、中学校は教科担任制なので教科の壁があるのでしょうか。比較的、校内研究のテーマでも特活や人権教育などの領域で、共通的な授業スタイルを何か打ち出していく必要があるのではないのでしょうか。

事務局 中学校は学校体制で補習授業をするなど、はっきり表れています。小学校は、体制的に整えるのが難しい部分があります。

事務局 落ち着いて授業を受けられる体制から、子ども達が授業に参加している、能動的に思考、判断、表現ができていくことを求めていかななくてはいけないのですが、教師主導の授業展開に満足していないかという点に注視していかななくてはけません。

委員 中学校の授業でいつも言っていますが、どうしても板書と教師主導の授業が多く、生徒の発表の場がどんどん少なくなっており、そこが問題ではないのでしょうか。高等学校では発達段階の過程で仕方がないのですが、そういう時間を単元の中でとる工夫がないといけません。2ページ目の下にありますが、補充的な学習の指導を行いましたかというところで、中学校は長期休業中に取組ができていますが、小学校は補充的な取組みができていない、まだまだ工夫の余地があると感じました。

事務局 この調査は、誰が答えているのでしょうか。

事務局 学校長です。

事務局 学校長の主観が入っているかもしれませんね。すべての先生の意見が出ているわけではないのですね。

委員 授業というものが生徒指導面で授業が成り立たないということに目が向くのですが、静かにノートをとって前を向いて話を聞いていけばよいと思う先生もおられるかもしれませんが、本来授業は子どもが主役で、そこから考えると評価結果も変わってくると思います。いろいろな場面がわずか2、3分しか見られないので、その中で、どう授業を見ていくかということが課題です。日頃の取組が雰囲気で見えるところもあります。学校長の見方も影響しているのではないかと思います。一生懸命取組んでいて、発表力はあるが授業の中では見えにくい。しかし、書かせると結構できるという立派な子どもさんがたくさんおられます。教科以外にも自分の意見を述べる機会をどんどん設けていく、生徒会活動などありますが、全ての活動が学校教育に連動していきます。様々な行事がありますが、振り返ってまとめて発表したり、壁新聞など今までしてきたことを見直して、良いことを続けていく取組をしていたらとよいと思います。

(2) 講演等名義使用承認（後援）について

○雪合戦奥伊吹バトル&かまくら祭り 2016

【商工観光課】

○第13回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝

【歴史文化財保護課】

7 質疑応答

8 その他

事務局 11月12、13日に県外研修の予定をしていましたが、みなさん御都合が悪いということですので、日帰りで計画をさせていただきます。お昼から県内一緒の行動ですが、行き帰りについては米原市単独での行動となります。詳細はまた連絡させていただきます。

委員 2日目の資料だけでも取り寄せていただき回覧してください。

9 閉会

次回

第11回定例教育委員会 11月18日（水）午後3時30分から
山東庁舎3階第2委員会室

以上をもって第10回定例教育委員会を午後4時30分に終了した。